

8.3 購買物流改善

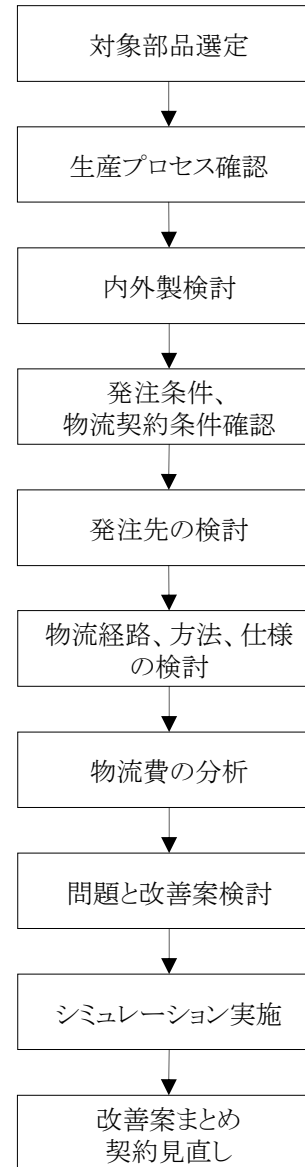
購買物流の改善には、まず内外製の検討、外注先の検討を行うことが必要です。図のような日本中をめぐる部品加工を行っては、物流検討以前の問題です。

その上で、物流ルート、物流方法、物流頻度、梱包仕様等を幅広く検討し、最適な購買物流を検討することが重要です。

物流コストの最小化を目指すには、配送費は、その契約形態、実施の稼働時間、平均速度、平均積載量等を検討し、最も安い方式を検討すべきです。さらに積込、積み下ろし作業のコスト、配送計画等の業務コストなどの検討を行うことがコスト低減のポイントです。

サプライヤーとの契約段階で物流費込みで部品価格契約をしては、みすみすコストダウンの機会を失うばかりです。すべて詳細の見積りを取り、その限界の可能性を自らが検討する姿勢が大事です。なおコスト以外の納期精度等のサービスレベルの確認も忘れずに行ってください。

展開ステップ



日本中をめぐる製品を作っている例

